



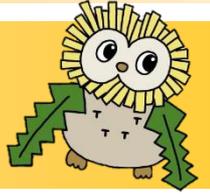
# たんぽぽだより 3月号

発行日：令和8年3月10日

発行元：豊島区立池袋本町小学校

電話：03-3986-7166

住所：東京都豊島区池袋本町1丁目43番地1号



## 「まとめの3月」

特別支援教室たんぽぽ

暖かい春の風を感じる頃になりました。今年度もあと少して終わります。たんぽぽ教室の指導も今週をもちまして終了となります。一年間たんぽぽ教室の指導にご理解・ご協力いただきありがとうございます。

AIの進化により、調べ学習や文書作成、情報整理は瞬時にできる時代になりました。正解に早くたどり着く力はこれからも大切です。しかし同時に、人間にしか深められない力があります。それが「レジリエンス」と「自己理解」です。AIは効率よく政界に近づくことは得意ですが、失敗から意味を見出したり、悔しさを乗り越えたりする経験は人間にしかできません。思い通りにいかない出来事に向き合い、「なぜだろう」「次はどうしよう」と考え続ける過程こそが、子供たちの心を強くします。すぐに答えを得られる環境だからこそ、あえて試行錯誤する時間が大切になります。

レジリエンスとは、我慢の強さだけではありません。自分の感情に気づき、言葉にし、必要なときに助けを求めることができる力で、困難に出会ったときにしなやかに立ち直ることができる力です。一方、自己理解とは自分の強みや弱み、感じ方や考え方の特徴に気づく力です。失敗したとき「自分はダメだ」と結論付けるのではなく、「なぜ失敗したのか」「自分は何を大切にしているのか」を振り返ることが、自己理解を深めます。その積み重ねが、再び挑戦するエネルギーとなり、レジリエンスを育てます。

AIは答えを示してくれますが、「どう感じたのか」「何を選びたいのか」までは決めてくれません。だからこそ結果だけではなく、過程を大切に、「どう思った?」「次はどうしてみる?」と問いかけることが重要です。自分の気持ちを言葉にする経験は、心の軸をつくります。

変化の激しい時代だからこそ、自分を知り、自分で立ち上がる力が求められます。便利な道具に支えながらも、自ら考え、選び、歩む子どもたちを育てるために、レジリエンスと自己理解を日々の関わりの中で大切にしていきたいものです。

特別支援教室「たんぽぽ」では、個々の課題とともに自己理解を深める指導を年間通して行ってきました。特別支援教室だけではなく、クラスの中で学んだことを生かして行って欲しいと思います。

<令和8年4月の予定>

4月6日(月) 始業式

4月8日(水) 入学式(午後)

4月9日(木) 保護者会 午前:池袋第一小 午後:西巣鴨小

4月10日(金) 保護者会 午前:池袋小 午後:池袋本町小

※翌週より、授業観察、巡回指導開始の予定です。

【問い合わせ】

\*たんぽぽ教室専用電話(03-5951-3901・池本小)です。お気軽におかけください。

